

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	契約事務に要する経費			①入札参加資格申請データを契約管理システムで管理し、 契約事務の効率化を図る ②登録業者の管理及び入札事務を合理化する必要が生じて いる	4,249	6,720	6精査・検 証	①将来的には電子調達システムへ移行することとなるが、 当面は紙入札(物品等)も継続していく ②業務委託案件の電子入札の本格実施に向け準備を進め る	7,271
2	一般	2	1	5	412効率的で健全な 行財政運営の推進	工事検査に要する経費			①鎌ヶ谷市工事検査要領に基づき、工事検査を実施する ②公共事業の透明性が問われるようになり、契約履行の確 保の重要性が高まっている	353	334	6精査・検 証	①今後も工事の適正な履行と工事目的物の良好な品質確保に努 める ②工事の適正な履行と工事目的物の良好な品質確保に努める	374
3	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	庁舎管理に要する経費			①庁舎施設の適切な維持管理補修や主要設備に関する保 守点検を行う ②施設や設備の老朽化が進行しているため、適切な維持管 理が必要である	109,207	110,516	6精査・検 証	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、 日々の適正な維持管理の実施によって、施設の延命化を図 る必要がある ②修繕計画に基づき庁舎設備の修繕を実施する	125,283
4	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	庁用車管理に要する経費			①庁用車の一部を集中管理する。老朽化し使用に耐えられ ない車両は適宜廃車し、低公害車等を導入する ②廃車するサイクルが間に合わず、故障車が多くなっている	38,065	46,090	6精査・検 証	①現状の車両を有効に活用できるよう引き続き、適正な管 理を行っていく ②車両の長寿命化及び適正な車両管理を継続するため、 車両の不具合、故障個所の早期発見に努める	50,458
5	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	財産の取得等に要する経費			①普通財産用地の維持管理を行う ②土地の売り払いに対し買取要望者が現れないため、普通 財産用地が増加している	42,809	1,571	6精査・検 証	①普通財産用地について、適正な管理を行う ②普通財産用地について、雑草処理や樹木剪定などを実 施し適正な維持管理を行う。遊休土地については、適正価 格により売却を行っていく	3,237
6	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市庁舎設備機器改修事業		○ ○	①老朽化した庁舎設備機器の改修工事を実施する ②施設の老朽化が進んでいることから、機器の交換がいつ 発生するのか予測がつかず、発生した場合には復旧までに 不測の時間を要する	0	8,716	6精査・検 証	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、 日々の適正な維持管理の実施によって、施設の延命化を図 る必要がある ②電気設備及び監視システム改修工事を完了する	117,785
7	一般	2	1	7	412効率的で健全な 行財政運営の推進	市庁舎耐震改修事業		○ ○	①市庁舎の耐震改修工事を行う ②近い将来首都直下型地震が発生すると予想されているこ とから、1日でも早い耐震化が求められている	0	33,616	6精査・検 証	①大規模な修繕等に関する長期的な展望を踏まえながら、日 々の適正な維持管理の実施によって、施設の延命化を図る 必要がある ②工事着手に向け関係部署と調整を行うことと、9月補正に て事業費を計上し工事を実施する	0
8	一般	13	1	1	134高等教育の充実	用地借上に要する経費			①鎌ヶ谷土地賃貸借料算定基準(賃借料基準額)等に基づ き、民間地権者から用地の借上げを行う ②相続発生時等に、市による買い取りを要望する地権者が 多い	2,747	2,728	6精査・検 証	①今後とも、地権者からの買い取り要望との調整を図りな がら、適正な賃借料基準額に基づく借地を行う ②鎌ヶ谷高校の敷地及び通学路用地について、継続して鎌 ヶ谷市が借り受けていく	2,859